

研究報告 2019-IFAT-134

※Windowsの方は[Ctrl]キーを, Macの方は[option]キーを押しながらリンク先をクリックしてください.

3月22日(金)

■文書コミュニケーションの支援技法 [10:30-12:00]

(1) [地域情報共有のためのデジタルサイネージ・コンテンツに関する一検討](#)

大野 邦夫

(2) [生活の中の説明文におけるわかりやすさの調査・検討ーやさしい日本語の観点からー](#)

高橋 慈子, 樋川 恭平, 金子 泰規, 中挾 知延子, 市田 せつ子

(3) [ニューラルネットワークを用いた英日・日英機械翻字](#)

加藤 舜介, 藤井 敦

■文書の構造化技法 [13:00-14:30]

(4) [ドキュメントビルダ Sphinx による運用手順書構造化への取り組み](#)

波田野 裕一

(5) [ソースコードの自動コメント付与を指向した構文木とキーワードの対応付け手法](#)

畠山 和久, 藤井 敦

(6) [旅行記の LDA モデル分析による訪日中国人旅行者の旅行行動基礎的分析](#)

宋 紫龍, 古屋 秀樹

■専門文書の分析技法 [14:45-15:45]

(7) [Applying a New Subject Classification Scheme for a Database by a Data-driven Correspondence](#)

Kei Kurakawa, Yuan Sun, Satoko Ando

(8) [学術用語解説ウェブページの分かり易さ・見易さ因子分析および見易さ自動評価結果の理由提示](#)

廣花 智遥, 岡田 心太郎, 塩川 隼人, 韓 炳材, 宇津呂 武仁, 河田 容英, 神門 典子